

南信州民俗芸能フォーラム in 國學院大学 | 遠山霜月祭〈和田〉

事前申込み
不要
聴講無料

日時：平成30年11月10日(土) 12:00~17:30

会場：國學院大学 常磐松ホール (東京都渋谷区東4丁目10番28号)

遠山霜月祭一舞の実演・記録映像上映と講演

長野県南信州(飯田・下伊那郡)は、「民俗芸能の宝庫」ともいわれるほどに日本でも有数の神事芸能・民俗芸能伝承地であり、数多くの民俗学者を惹きつけてやまなかった地域です。そのなかで最も早く足を踏み入れ、そして数多く赴いたのが折口信夫です。折口は、大正期から昭和戦中期にかけて、新野の雪祭りや坂部の冬祭り、さらに県境を越えた奥三河の花祭りや西浦田楽などを調査し、「まれびと」論を発展させるだけでなく、「翁」や「もどき」の芸能理論を形成しました。

今回のフォーラムでは、飯田市遠山郷に伝承される遠山霜月祭(和田)を取り上げます。冬祭りや花祭りと同じく、日本を代表する霜月神楽であるこの祭りを通して、折口の理論を検証し、日本の神楽など神事芸能について考えます。また、これにより南信州が育んできた郷土芸能のすばらしさと大切さを、出身者の皆様をはじめ、多くの方々に知っていただければ幸いです。

◆舞の実演 遠山霜月祭は、長野県飯田市遠山郷(上村・南信濃)に伝承される霜月神楽。その名のとおり旧暦霜月にほぼ相当する新暦12月に、現在は9か所で開催されます。神社の社殿の中央に湯釜を据え、その周囲で湯立てを中心とした神事や舞を、本来は夜を徹して行う祭りです。大きく4つのタイプ(系統)に分けられますが、今回はそのうちの和田タイプ(和田系)を取り上げます。

◆記録映像「遠山霜月祭〈和田〉」(120分)

(企画：南信濃遠山霜月祭保存会・遠山霜月祭和田保存会・遠山常民大学・飯田市美術博物館
制作：ヴィジュアルフォークロア 撮影年：2010年 制作年：2011年)



南信州民俗芸能継承推進協議会

〒395-0034 長野県飯田市追手町2-678
長野県飯田合同庁舎5F 南信州広域連合
TEL.0265-53-7100 FAX.0265-53-7155
E-mail shinkou@minami.nagano.jp
URL <http://mg.minami.nagano.jp/>

南信州民俗芸能ナビ 検索

f 南信州民俗芸能継承推進協議会





南信州民俗芸能フ
in 國學院
遠山霜月祭
オーラ
ム
和田

- 12:00～12:35＝**プレ記録映像上映「遠山霜月祭 和田」**(前半 準備段階32分)
- 13:00～13:15＝開会・挨拶・趣旨説明
- 13:15～13:55＝**講演1(総説)「日本の神楽と遠山霜月祭」**
小川 直之(國學院大學教授・折口博士記念古代研究所)
- 14:00～15:10＝**実 演「遠山霜月祭 和田」** 遠山霜月祭和田保存会
①踏みならしの舞 ②祝儀の舞 ③湯立て
④面(水の王・火の王 他、猿) ⑤かす舞 ⑥金剣の舞
- 15:10～15:20＝休 憩
- 15:20～16:00＝**講演2(解説)「遠山霜月祭 和田の特質」**
櫻井 弘人(飯田市美術博物館学芸員・國學院大學兼任講師)
- 16:00～17:30＝**記録映像上映「遠山霜月祭 和田」**(後半 本祭88分)
- 17:30＝閉 会

主催＝南信州民俗芸能継承推進協議会・
 國學院大學折口博士記念古代研究所
 共 催＝長野県・長野県教育委員会・南信州広域連合・
 飯田市・飯田市教育委員会・
 南信濃遠山霜月祭保存会・遠山霜月祭和田保存会
 後 援＝伊那谷民俗芸能団体連絡協議会・
 柳田國男記念伊那民俗学研究所・日本民俗学会・
 民俗芸能学会・藝能学会・日本映像民俗学の会

南信州民俗芸能継承推進協議会
 〒395-0034 長野県飯田市追手町2-678
 長野県飯田合同庁舎5F 南信州広域連合
 TEL.0265-53-7100 FAX.0265-53-7155
 E-mail shinkou@minami.nagano.jp
 URL <http://mg.minami.nagano.jp/>

平成30年度 長野県地域発元気づくり支援金事業

